

賀寿 長寿のお祝い早見表 還暦・喜寿・米寿早見表 2014年 平成26年版

賀寿(がじゅ) 長寿のお祝い早見表2014年版です。

「おばあちゃん、おじいちゃんのお祝いは今年だったかな?」という方、チェックして下さいね。

長寿のお祝いは、数え年が下記に該当する場合におこないます。(近年では、満年齢で祝う場合も)

数え年とは、生まれた時を1歳として、以降、元日を迎えるたびに1歳を加える数え方です。

例えば、12月31日に誕生した場合、翌日(1月1日)には数え年で2歳になります。

今年、誕生日を迎えた人は、「満年齢+1=数え年」になります。

しかし今年の誕生日を迎えていない人は、「満年齢-1=実際の年齢」で、「実際の年齢+2=数え年」となります。

緑寿(数え年66歳。2002年に新設)と、半寿(数え年81歳。傘寿の翌年)は、お祝いしない家庭もあります。

数え年 (満年齢)	生まれ年	賀寿 お祝い名称	お祝い色	名称の由来
61歳 (満60歳)	1954年 昭和29年生 (午)	還暦 (かんれき)	赤 (朱)	還暦は干支(十干十二支の60通り)が一巡し、生まれた年の干支に戻るため「暦が還る」という意味で還暦。また「赤子に還る」と言う意味合いから、赤いちゃんちゃんこ、赤い帽子、赤い座布団などを着用し、長寿の願いを込めて祝います。
66歳 (満65歳)	1949年 昭和24年生 (丑)	緑寿 (ろくじゅ)	緑	99、88、77歳の賀寿はあるのに66の賀寿が無かった為、2002年9月、日本百貨店協会が提唱。66歳は「緑」の読み「ろく」から緑緑となる為。緑々寿の略。
70歳 (満69歳)	1945年 昭和20年生 (酉)	古希・古稀 (こき)	紫 (紺)	唐(中国)の詩人、杜甫の「人生七十 古来稀也」から。昔は「70歳まで生きることは古来より稀」だったのです。
77歳 (満76歳)	1938年 昭和13年生 (寅)	喜寿 (きじゅ)	紫 (紺、黄)	喜の字を草書体で書くと、七を3つ書くが、それが七十七に見える事から。
80歳 (満79歳)	1935年 昭和10年生 (亥)	傘寿 (さんじゅ)	紫 (黄、金、 金茶)	傘の略字「傘」が「八十」に見える事から。
81歳 (満80歳)	1934年 昭和9年生 (戌)	半寿・盤寿 (はんじゅ)	黄、金、 金茶	半の字を分解すると「八十一」に見える事から。将棋の世界では、将棋盤のマス目の数が $9 \times 9 = 81$ ある事から「盤寿」(ばんじゅ)と言う。
88歳 (満87歳)	1927年 昭和2年生 (卯)	米寿 (べいじゅ)	黄、金、 金茶	米の字を分解すると「八十八」に見える事から。88歳は(米の祝い)とも言われ、米文化の日本と末広がりの八の字2重ねで、おめでたいと言われています。
90歳 (満89歳)	1925年 大正14年生 (丑)	卒寿・卒寿 (そつじゅ)	紫 (白、黄、 金、金茶)	卒は略字で「卒」と記載する。縦に読むと「九十」に見える事から。
99歳 (満98歳)	1916年 大正5年生 (辰)	白寿 (はくじゅ)	白	九十九は、百から一を取ることから、百の上部の一を取ると白の漢字になる為。
100歳 (満99歳)	1915年 大正4年生 (卯)	百寿 (ももじゅ・ ひゃくじゅ)	100歳以上 基調色無	百賀(ももが)と言ったり、寿命を上・中・下の三段階に分けた、最も上の段階の上寿(じょうじゅ)と言ったり、100年は一世紀を表わすことから「紀寿」(きじゅ)とも言います。

その他の長寿のお祝い

■ 珍寿(ちんじゅ)95歳?、110歳?、112歳?や、天寿(てんじゅ)118歳?250歳?のお祝い名称等も有。

■ 100歳以降は毎年祝う家庭も。101歳は「百一賀の祝い」(ひゃくいちが)、102歳は「百二賀の祝い」...

■ 108歳(満107歳)は、茶寿(ちゃじゅ)。「茶」を分解すると「十十の下に八十八」に見えるから。20+88=108歳 不卒(ふわく)とも言う。「卒」の字を分解すると「十、八、九十」に見えるから。10+8+90=108歳。

■ 111歳(満110歳)は、皇寿(こうじゅ)。「皇」を分解すると「白(百より一を引いた99)、一、十、一」になることから。99+1+2+1=111歳。川寿(せんじゅ)とも言う。「川」が111と読めるため。

■ 119歳(満118歳)は、頑寿(がんじゅ)。「頑」を分解すると「二、八、百、一、八」に見えるから。2+8+100+1+8=119歳

■ 120歳(満119歳)は、大還暦(だいかんれき)。2回目の還暦を迎えるということから。2×60=120歳。昔寿(せきじゅ)とも言う。「昔」の字を分解すると「廿(20)、百」に見える事から。20+100=120歳。